

小原一地区 白川町新庁舎整備事業説明会

【質疑応答記録】

日 時：令和4年10月21日（金）

19：30～21：00

場 所：白川町町民会館

大研修室

参加者：18名

凡例 ■：質問・意見 →：白川町 ⇔：設計事務所

<質疑応答>

- ホワイトメゾン用の駐車場を一部パチンコ店駐車場で利用しているが、新庁舎ができると駐車場がなくなるがどうなるのか。
→不足する台数は、新庁舎の駐車場を貸し出す形にする方針。24h 開放型の駐車場としていつでも利用できる計画。
- 庁舎が建つとホワイトメゾンが日陰になってしまうか。
⇔日影図にて説明。マンションには影響はない。
- パチンコ店の入口に「臨時休業中」と貼紙がしてあり、いつ再開するのかよく聞かれるが、用地等は現在白川町のものなのか。また庁舎建設が決定しているのであれば、敷地に看板等で周知した方がいいのではないか。
→まだ用地買収の手続きはしていない。県から事業認定の申請が11月中に下りる見込みでそれから手続きとなる予定。用地買収完了後、看板等を設置していきたい。
- ホワイトメゾンを取壊すという噂が流れているが、予定があるのか。
→初めて耳にした。白川町は、その予定はない。
- 1階の多目的ホールの天井材は何か。
⇔岩綿吸音板という仕上げ材。一般的にロックウールと呼ばれる材料の一種。
- 2階バルコニーに手摺がスチール製となっていたが、錆びてこないのか。
⇔溶融亜鉛メッキという錆びにくい加工をするので、20年以上は錆びない。
- ホワイトメゾン用の駐車場は、どの当りの駐車場の予定か。
⇔ホワイトメゾンの北側は、庁用車を予定しているので、南西側を想定している。
- パチンコ店の駐車場にゴミが散乱している時があるが、現在の管理は白川町か。
→管理はまだクレドさんのままだが、町としても定期的に見回りをして、清掃等できる限り協力する。またクレドさんにも伝えておく。
- まず空き校舎や、スパランドなどの施設の今後の方針をしっかりと決めてから、新庁舎や、学校の建設をやっていただきたい。
→空き校舎等の有効活用についても検討するとともに、町全体をみてまちづくりを考えていきたい。

- トンネルからの騒音対策や、庁舎が建つことで近隣への騒音問題も出てくるのではないかと。
⇒複層ガラスにすることなど、建物としてできることはやっていく。建物の形状が切妻屋根なので、建物に当たった音は上などに拡散され、トンネルのような騒音は発生しないと考えている。
- 県道からの出入り口は、信号の交差点を十字路にして進入させたほうが安全ではないかと。
⇒十字路にすると、交差点から30m程は公道にしなければならず、公道にしてしまうとその分建設用地が減ってしまい、より使い勝手の悪い敷地になってしまう。交差点から30m以内は、乗入を設けてはならない条件もある。現在の計画では、交差点から一番遠い場所を出入口としている。警察とも協議済み。
- 敷地の東北側に住んでいるが、年間どのくらい日陰になるのか。
⇒説明資料を作成して、後日説明に伺う。
- 庁舎と自宅との距離はどのくらいあるのか。
⇒北西側で5,675m、北東側で1,895m。
- 天井が高かったり、ガラス張りだったりして、光熱費がかなりかかりそうだが、大丈夫か。
⇒空調は、床吹き出し空調を採用予定。床下から空調された空気を送風することで、人がいる居住域を効果的に空調できる。
- 駐車場の台数は、十分な台数を確保できていると考えているのか。
→現状、来庁者用として56台を確保しており、現庁舎の台数よりも多くはなっているが、まだ少ないと考えている。今後も職員用の駐車場を含め検討していく。